

2007年5月期 中間決算説明会

株式会社パソナ

東証1部、ヘラクレス (4332)

2007年1月 www.pasona.co.jp



1. 2007年5月期 中間決算総括



誰もが自由に働くことのできるいくえもの仕事インフラを創造する



- ①グループ全体の社会的信頼の確保 =コンプライアンスの徹底
- ②企業ブランドの向上
- ③市場シェアの拡大



積極投資・拡大による 更なる成長戦略の推進

- ①人材派遣事業 ▶ 顧客&スタッフ 囲い込み強化
- ②人材関連事業 オンリーワン戦略開始
- ③海外事業 本格展開に向けた基盤整備



2007年5月期

成長基盤の構築完了、成長ステージへ

①人材派遣事業:顧客囲い込み強化



・派遣需要は引き続き堅調に推移、首都圏・東海地域が順調に拡大

上期実施施策

●営業エリアの再構築

上野を特別拠点に格上げ (全国特別拠点 11拠点) 特別拠点を基軸に関東エリア (千葉・埼玉・神奈川) 強化



パソナTVCM:全国20都道府県でオンエア

(単位:百万円)

●地方拠点営業強化

地方43局でのテレビCMの実施 ⇒ 地方での認知度向上

●専門職種の派遣拡大

育成型派遣の強化(金融、外為、貿易)

派遣子会社の成長(保険、ケアワーカー、販売)

派遣職種別売上高	06/11	前期比
クラリカル(一般事務)	56,139	+16.7%
テクニカル(専門事務)	17,155	+12.9%

	05/11(中)	前期比	06/11(中)	前期比
人材派遣事業売上高(連結)	89,610	+12.3%	101,937	+13.8%
*ソシオ売上高除く			99,469	+11.0%

①人材派遣事業:スタッフファミリー化戦略



・派遣スタッフとのコミュニケーション機会を増大 ⇒ 長期安定化へ

1st 2nd 3rd **STEP STEP STEP** Face to Face コミュニケーション強 遣ステ イタス 向

上期実施施策

●スタッフイベントの開催

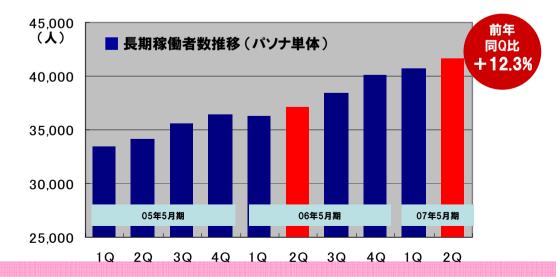
■2006年10月開催 パソナグループ職博 「才能を活かす!~自分らしく輝く ステージを創る~」



スタッフ入社式『Be Ambitious Party』、スタッフ慰労会『サンクスパーティー』

- ●"職博"全国52拠点で一斉開催(7月静岡、9月東北、10月全国開催)
- ●アレンジ体制強化
- ●スタッフ長期安定化推進 終了件数抑制

(長期稼働者に対する終了件数の割合:05/中 8.7% → 06/中 7.1% → 07/中 6.9%)



福利厚生拡充 処遇向上

②人材関連事業:オンリーワン戦略(人材紹介)



・グループ再編による人材紹介事業の強化 09年5月期 人材紹介事業売上高 100億円目標

上期実施施策

●新卒・第二新卒=若年層強化

パソナアイとパソナオンを統合(2006年7月)

「株式会社パソナユース」設立 ⇒ リアルとウェブの融合 新卒・第二新卒の紹介事業強化

●紹介事業全国展開

パソナキャレントとパソナキャリアアセットを統合(2007年1月) 「株式会社パソナキャリア」設立

●海外人材紹介事業強化

パソナ上海を新規連結(06年5月営業開始)

在日アジア人留学生・Uターン就職フェア 約1,000名参加 アジア地域の回復 05/11(中)376百万円

⇒ 06/11(中) 763百万円 +103.1%



株式会社パソナキャリア誕生

パソナキャレント

- ・人材紹介ノウハウ(大都市)
- キャリア層の転職
- ・女性の転職(専門チーム)

+

パソナキャリアアセット

- ・人材斡旋ノウハウ(全都道府県ネットワーク)
- ・中高年層、団塊世代の転職・再就職
- ・エグゼクティブの転進支援
- パソナマスターズ(ウェブ媒体)

②人材関連事業:オンリーワン戦略(自治体)



・自治体との関連強化によりアウトソーシングサービスが拡大 グループ横断的な自治体プロジェクトを発足

上期実績

●就労支援事業受託

<u>パソナキャリアアセット(現:パソナキャリア)</u>

- ・東京都しごとセンターの中高年雇用就業支援
- ・広島県若者就業サポートセンター運営
- ・札幌市若年層就業体験(ジョブチャレンジ)事業 他

パソナ&パソナキャリアアセット

- ・富山県Uターン人財マッチング促進事業
- ・横浜市進出企業と若年者・女性の就業 マッチングモデル事業

パソナテック

・札幌市地域提案型雇用創造促進事業 「IT人材雇用プログラム」 他

●自治体事務業務受託

パソナ

- ·愛知県 総務事務業務受託開始(給与·福利厚生業務)
- ・静岡県、千葉県、鳥取県の総務事務業務受託も継続

●福利厚生業務受託

ベネフィット・ワン

- ・公務マーケットで6.1万人の会員獲得
- ・地方行政単位での職員・教職員の加入増加

●就農支援事業受託

パソナ・関西・関東雇用創出機構

- ·岡山県(久米郡美咲町)
- •青森県(三戸郡南部町達者村) 他

③海外事業

・海外事業の積極投資継続、事業基盤を構築

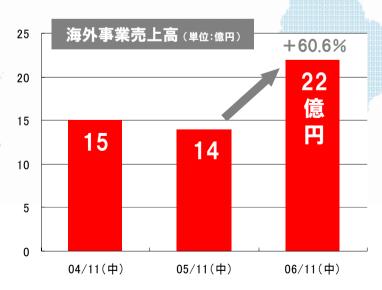
上期実施施策

- ●中国 「パソナ上海」を新規連結化 (06年5月)
 - 上海、広州にて事業を展開
- ●米国 パソナNA社、米国三菱商事と合弁会社「パソナMIC」設立(06年12月)

米国中西部の日系企業向けに総合人材サービスを提供 拠点:シカゴ、デトロイト、ナッシュビル、シンシナティ ⇒ 米国カバー 計11拠点に

●インド 現地企業と合弁で、「チーム パソナ インディア」を設立 (06年12月)

インドでの総合人材サービスを展開

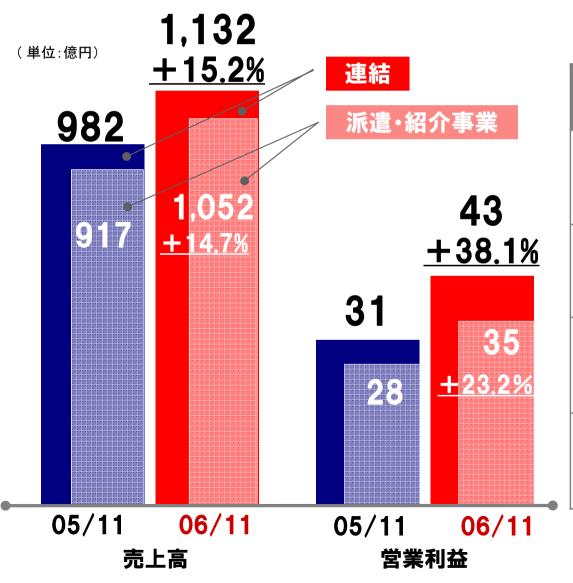


2007年5月期中間 連結業績



(単位:百万円)

- ・売上高は対前年15.2%増と2桁の増収を維持
- ・人材関連事業の伸長、販管費の期ずれ影響もあり、利益は大幅増



連結	05/11(中)	06/11(中)
売上高 (前年同期比)	98,247 (+12.9%)	113,202 (+15.2%)
営業利益	3,123 (△21.6%)	4,314 (+38.1%)
経常利益	3,103 (△22.2%)	4,392 (+41.5%)
中間純利益	1,482 (△36.1%)	2,073 (+39.8%)

下期に向けた重点施策 (1)

・人材派遣事業の更なる規模拡大を目指す

下期重点施策

●表参道、丸の内に拠点開設

365日オープン(土日・夜間対応)

日本全国から高感度な人々が集う街

⇒ 若年層・キャリア女性登録、研修機能、販売職派遣強化 東京・府中市にも拠点開設予定



新丸の内ビルディング

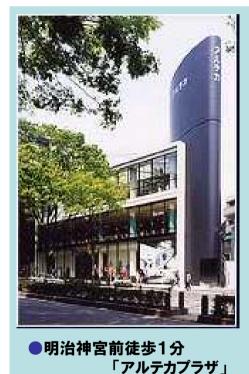
365日オープン(土日・夜間対応)

日本のビジネスの中心地、丸の内のランドマーク

⇒ 顧客向け パソナグループプレゼンテーション機能

⇒ スペシャリスト・エグゼクティブの人材登録機能

更なる成長のための 積極投資による競争力強化





下期に向けた重点施策 ②

下期重点施策

●HPリニューアル (07年5月予定)

オフィシャルサイトと仕事情報サイトを統合 グループ仕事情報も網羅

グループ総合情報メディアとしての位置づけ モバイルコンテンツも拡充



●新サイトトップイメージ www.pasona.co.jp

●大型案件への対応

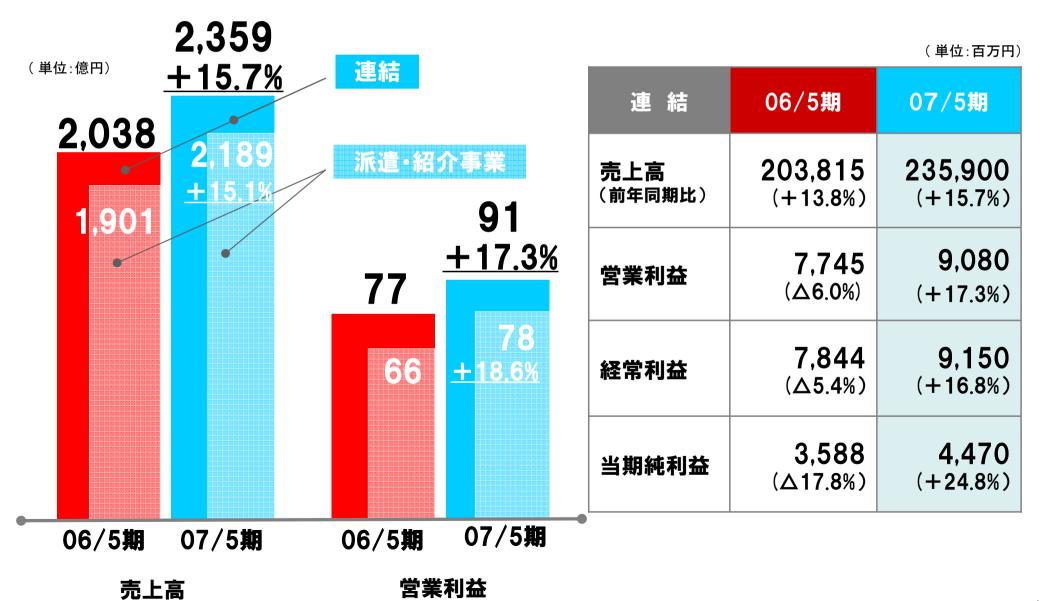
ナンバーポータビリティ (携帯番号継続) 制度開始による 販売スタッフ需要増加 ⇒ グループ力をフルに活用し対応



2007年5月期 通期連結業績見通し



- ・売上高は期初計画どおり
- ・新規投資、上期期ずれ分の実施により、利益計画変更せず



CSR活動の実践



・創業31年、新たな30年への節目の1年 『ソーシャルソリューション元年』

ソーシャルソリューション

"モノ"づくりから"ヒト"づくりの時代へ

- ●チーム・ヒューマン・インキュベーション発足 議長:竹中平蔵氏
 - ⇒「ヒューマンインキュベーター」として、

若者、中高年、女性等の人材育成を行う

⇒ "格差問題"にも積極提言

●竹中平蔵氏株式会社パソナ特別顧問アドバイザリーボード

コーポレートガバナンス

- ●竹中平蔵氏をアドバイザリーボードメンバー に
 - ⇒ これまでの幅広い経験・知識をパソナグループの経営に アドバイザリーボード
 - ●石原信雄氏(財団法人地方自治研究機構 理事長)
 - ●児玉幸治氏(財団法人日本情報処理開発協会 会長)
 - ●鷲尾悦也氏(財団法人全国勤労者福祉·共済振興協会 理事長)
 - ●相原宏徳氏(当社社外取締役、トランスキュー・テクノロジーズ株式会社 取締役会長)
 - ●竹中平蔵氏(慶応大学教授、グローバルセキュリティ研究所 所長)

株主還元



株主数

2006年11月期末 株主数 11,740名 (2006年5月期末 11,132名)

● 所有者別持株比率 (期末株式数 433.221株)

	金融機関	証券会社	その他国内法人	外国法人等	個人・その他
2006年5月期末	9.07%	0.59%	26.39%	11.85%	52.10%
2006年11月期末	8.70%	0.94%	21.28%	12.24%	56.84%

[※]証券保管振替機構名義の株式については、「その他国内法人」に、自己株式については、「個人・その他」に含んで記載しています

自己株式

2006年8月 自己株式取得 17.500株 今後機動的に運用

配当政策

- ●2006年11月中間期 1株当たり 1,000円 (期末 1,000円予定)
- ●目標配当性向 単体30%
- 配当金推移

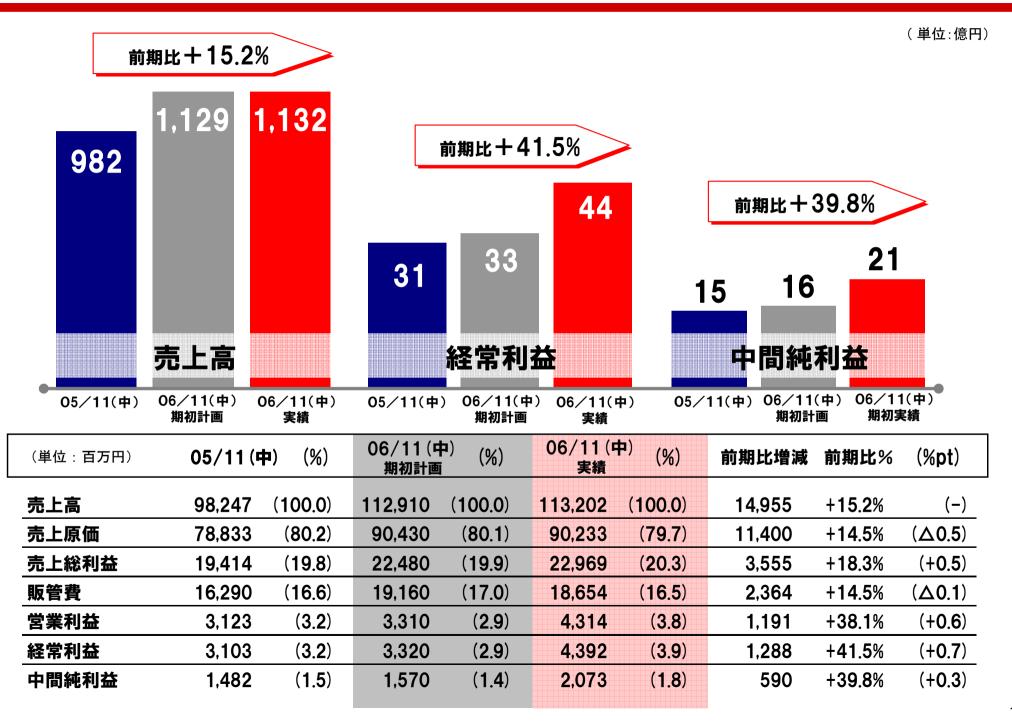
	2004年5月期	2005年5月期	2006年5月期	2007年5月期(予定)
1株当たり配当金	667円	1,500円	1,800円	2,000円
配当性向 (単体)	10.2%	22.0%	30.6%	97.8%



2. 2007年5月期中間決算 概要

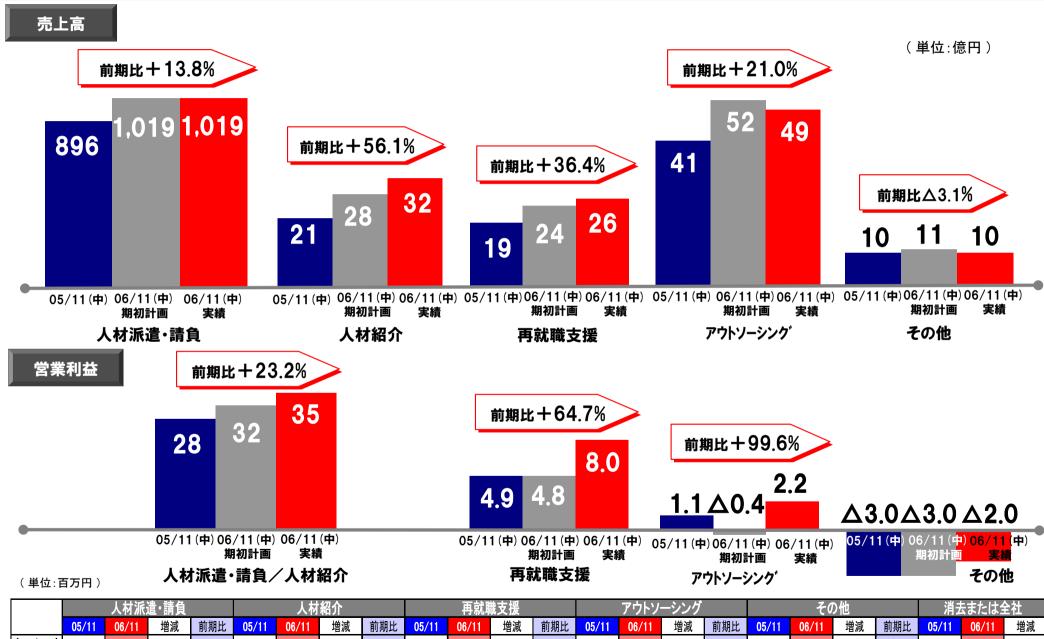
2007年5月期 中間連結業績 (2006/6-2006/11)





2007年5月期 中間連結業績(事業区分別)





		05/11	06/11	増減	前期比	05/11	06/11	増減	前期比	05/11	06/11	増減	前期比	05/11	06/11	増減	前期比	05/11	06/11	増減	前期比	05/11	06/11	増減
큣	: 上高	89,610	101,937	12,326	13.8%	2,062	3,220	1,157	56.1%	1,898	2,589	690	36.4%	4,064	4,918	854	21.0%	1,024	992	∆31	△3.1%	△414	△456	△42
担	常利益	2,831	3,487	655	23.2%		_	•		486	802	315	64.7%	110	221	110	99.6%	△302	△196	105	-	∆4	0	4
营	業利益率	3.1%	3.3%	-	0.2%pt		_			25.7%	31.0%	-	5.3%pt	2.7%	4.5%	-	1.8%pt	△29.5%	△19.8%	-	9.7%pt	1.0%	△0.1%	

財務・CFの状況



財務状況

06/11(中)

※()内は06/5期末比

負債

純資産

資 産

499億円 (△20億円)

負債 253億円 (+10億円)

自己資本

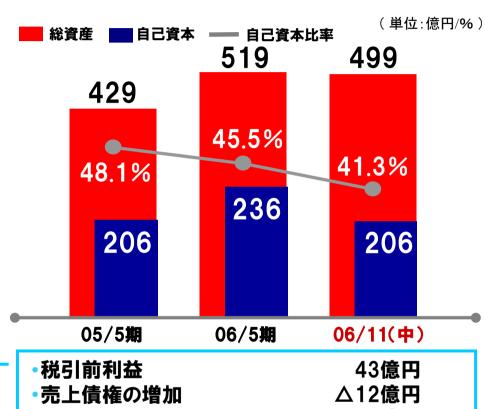
206億円 (△30億円)

少数株主持分 40億円(△0.3億円)

キャッシュ・フロー

	05/11(中)	06/11(中)
営業CF	4	Δ1
投資CF	△21	∆18
財務CF	Δ7	△22
フリーCF	Δ17	△19

総資産·自己資本·自己資本比率



- 営業債務の減少 △9億円 △25億円 法人税等の支払
- 有形固定資産の取得 △6億円 無形固定資産の取得 △5億円 投資有価証券の取得 △5億円
- ・短期借入金の増加額
- 31億円 △43億円 ・自己株式の取得による支出
- △9億円 •配当金支払



3. 事業区分別概況

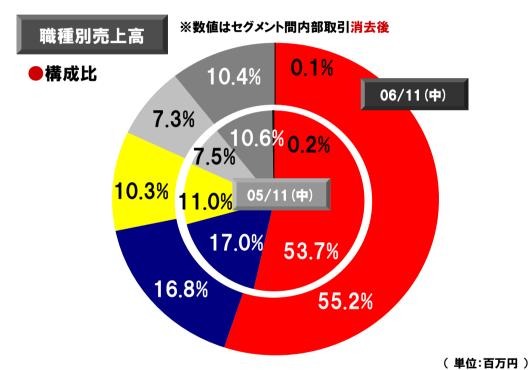
人材派遣·請負事業 ① (職種別売上高·構成比)





一般事務(クラリカル)、金融事務やテレマーケティング(テクニカル)が伸長 首都圏、東海地区の伸びが堅調に推移

売上高 (単位:億円) +13.8% 1,019 896 05/11(中) 06/11(中) ※数値はセグメント間内部取引消去前



	05/11(中)	前期比	06/11(中)	前期比
クラリカル(一般事務)	48,090	+17.2%	56,139	+16.7%
テクニカル(専門事務)	15,189	+6.0%	17,155	+12.9%
ITエンシ'ニアリンク'	9,830	+7.2%	10,468	+6.5%
営業・販売職	6,724	+4.6%	7,389	+9.9%
そ の 他	9,484	+10.9%	10,548	+11.2%
派遣付随業務	155	Δ10.9%	129	Δ16.5%
合 計	89,474	+12.3%	101,831	+13.8%

人材派遣·請負事業 ② (営業計数/単体)





04/5期					05/5期				06/5期				07/5期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
派遣協会	240,670	250,373	259,060	270,275	276,753	285,101	295,170	301,838	303,828	311,648	318,027	325,350	327,110			
前年同Q比	6.1%	7.3%	8.6%	11.8%	15.0%	13.9%	13.9%	11.7%	9.8%	9.3%	7.7%	7.8%	7.7%			
パソナ(単体)	28,372	29,543	31,295	33,138	33,510	34,208	35,611	36,395	36,314	37,103	38,446	* 40,096	40,745	41,676		
前年同Q比	△0.5%	3.2%	8.8%	16.0%	18.1%	15.8%	13.8%	9.8%	8.4%	8.5%	8.0%	10.2%	12.2%	12.3%		
	新卒・ケア補正				17.8%	17.9%	16.2%	12.3%	10.9%	8.7%	_	_	_	_		

											_ *
■月平均長期	期受注件数		■月平均長	長期スタート件	·数			■月平均長期終了件数			
	件数	前期比		件数		前期	比		件数	前期比	1
05/11(中)	7,016	0.8%	05/11(中)		2,802		△4.7%	05/11(中)	2,591	△12.1%	*
06/11(中)	7,731	10.2%	06/11(中)		2,997		7.0%	06/11(中)	2,832	9.3%] *
■月平均長	期成約率(長期スタ	-ト/長期受注)	■派遣料金	■派遣料金					■累計新規登録者数(連結/国内)		
	成約率	前期比		請求単価	前期比	支払単価	前期比		人数	前期比	*
05/11(中)	39.9%	△2.3	05/11(中)	2,044	0.8%	1,511	2.2%	05/11(中)	45,869	0.3%	*
06/11(中)	38.8%	Δ1.1	06/11(中)	2,048	0.2%	1,507	△0.3%	06/11(中)	49,666	8.3%	*:

*2006年5月期4Qに㈱ソシオを吸収合併。稼働者数に含む 月平均受注、スタート、終了、成約率、派遣料金は 2007年5月期1Qより㈱ソシオ分を含む

※データはパソナ単体

- ※月平均稼働者数、受注、スタート、終了、成約率について は、2002年9月以降、特別プロジェクト案件を除いた数値 で表示
- ※派遣料金は2004年5月期より総稼働時間ベースの表示 に変更
- |※04/5期のスタート件数、終了件数のうち、上期データの 一部に過誤があったため、05/5期データより修正 ※当中間月平均データは2006年6月~2006年11月の 6ヶ月間の平均
- | ※新規登録者は連結ベース、国内派遣事業での開示 パソナは6~11月、子会社は4月~9月の数値

人材派遣·請負事業 ③ (単価/単体)



上期は、緩やかながらもスプレッドが回復、計画通りに推移



2Q以降は大型案件の影響により スプレッドはやや低下の見通し

>		04/5期	05/5期	06/5期	前期比
	請求単価	2,048	2,026	2,049	1.1%
	支払単価	1,488	1,481	1,512	2.1%
	スプレッド	27.3%	26.9%	26.2%	Δ0.7%

請求単価



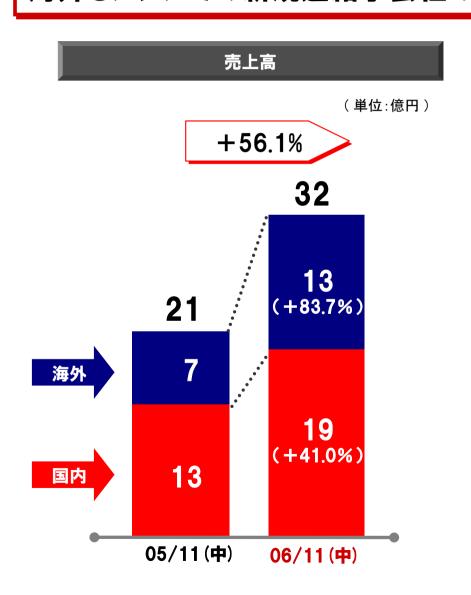
支払単価

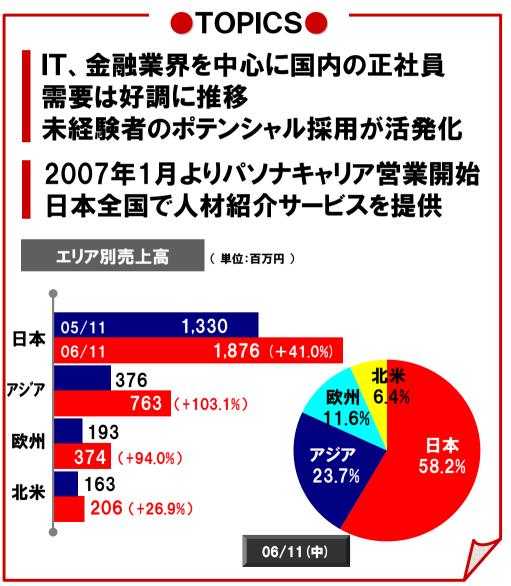
※パソナ単体/全職種平均時間単価(加重平均) ※2007年5月期より、吸収合併した㈱ソシオ分含む

人材紹介事業 (パソナキャリア、海外各社他)



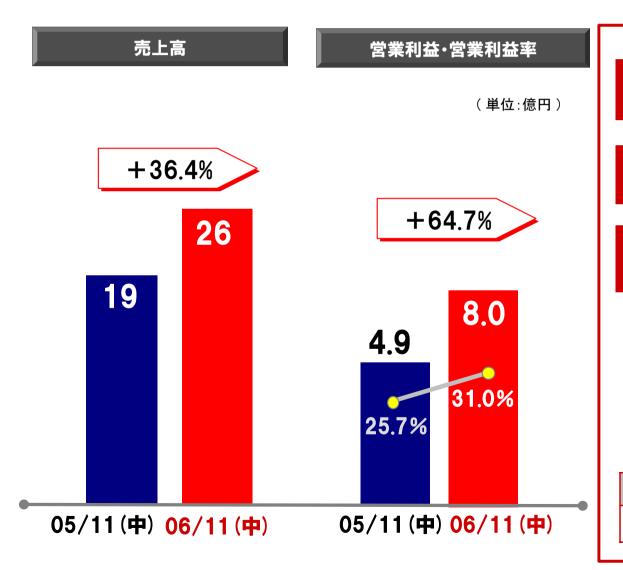
国内はパソナキャレント (現パソナキャリア) を中心に順調に拡大 海外もアジアでの新規連結子会社の寄与もあり、大幅増収







大口案件の受注、コンサルタント稼働率改善により大幅増収・増益



TOPICS

前期4Qの大口受注の影響で 大幅な増収を達成

セカンドライフ支援等 福利厚生型の再就職支援が浸透

通期業績は計画通りに 着地の見込み

営業計数(前年同期比)

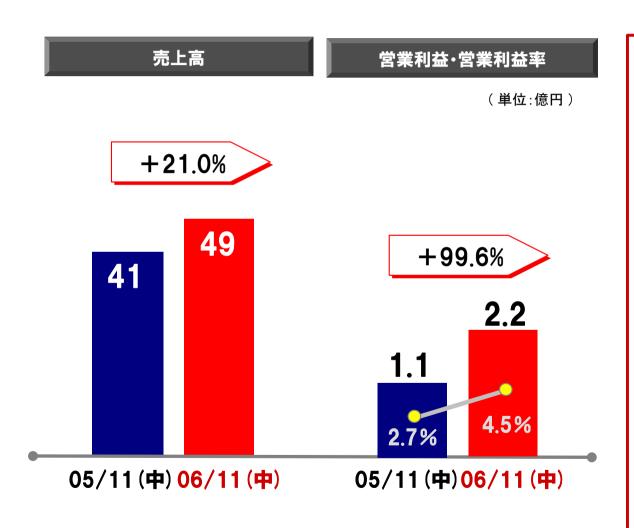
取引社数+33.0%1社あたり受入れ人数△16.7%受注人数△11.3%受注金額△20.7%

(単位:百万円)

	05/9	06/9	前期比
受注高	2,311	1,832	△20.7%



コア事業の福利厚生アウトソーシングが順調に推移



TOPICS

会員獲得は順調に推移 福利厚生会員数 06/9 168万人 (06/3比+20.9%)

オリックス、Yahoo!との業務 提携や、代理店販売にも注力

カスタマーロイヤリティプログラム 既提携大手都銀との追加プログラムが 下期にずれ込むも、通期では売上、 利益ともに貢献の見込み

【ベネフィット・ワン業績】 (単位:百万円)

	05/9	06/9	前期比(※)
売 上 高	4,066	4,918	+21.0%
営業利益	113	266	+135.1%
経常利益	113	250	+120.3%

※2006年3月期より連結決算



求人サイト事業は、派遣、紹介などのリアルビジネスの補完機能に転換 セグメントの赤字幅は縮小



TOPICS

■保育・介護関連事業は堅調

人材関連事業を補完する位置づけとして、プロモーション費用など求人サイト事業の投資を抑制 赤字幅は縮小

ホーム・コンピューティング・ネットワークの 売却の影響で売上高は前年比 若干のマイナスに



4. 2007年5月期 連結業績見通し

2007年5月期 業績見通しと進捗状況 (連結)



下期の人材需要は堅調 **新規投資により、人材派遣、人材紹介事業さらに強化上期の期ずれ分の実施、下期の新規投資により、売上・利益ともに期初計画どおり**

人材派遣

新丸の内ビル/表参道/府中 登録拠点の新規開設 大型案件影響で、単価スプレッドはやや縮小の見込み

人材紹介

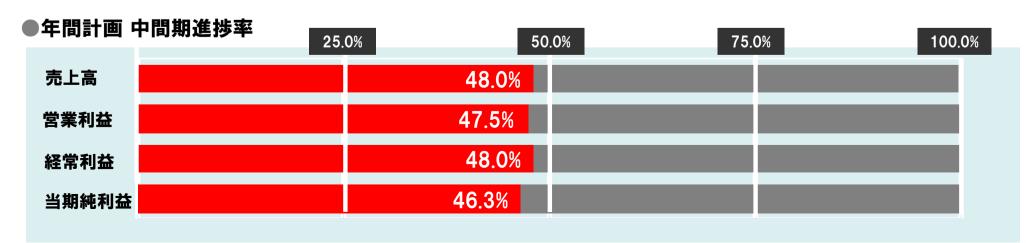
パソナキャリア主導の全国展開開始 コンサルタントの人員補強の遅れと合併コストの計上により、計画通り

再就職支援

上期の受注状況から、下期の成長スピードはやや鈍化し、通期では計画ラインの見込み

アウトソーシング

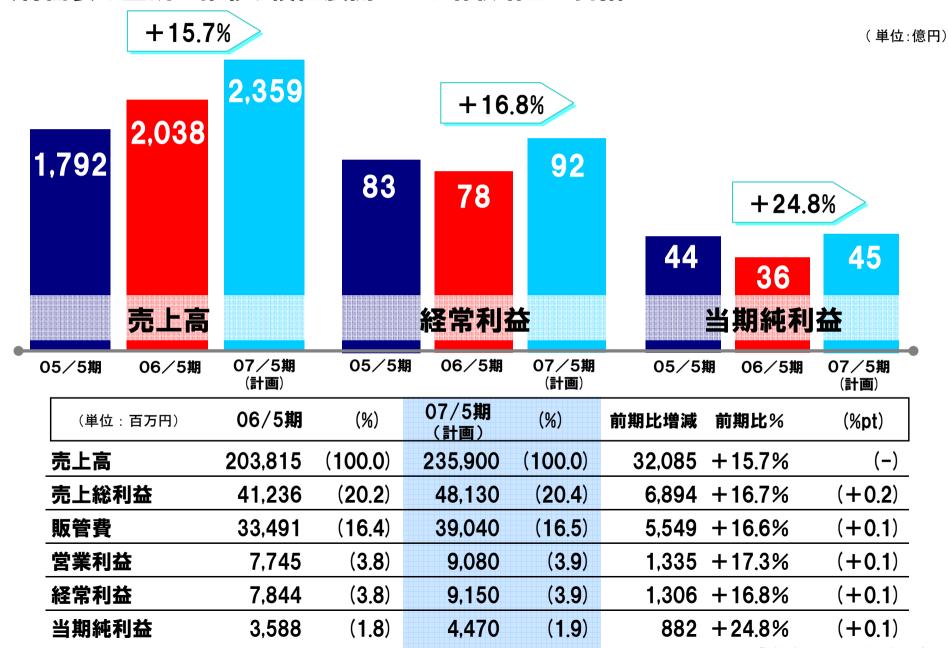
福利厚生アウトソーシングは上期に引き続き堅調に推移



2007年5月期 業績見通し (連結)

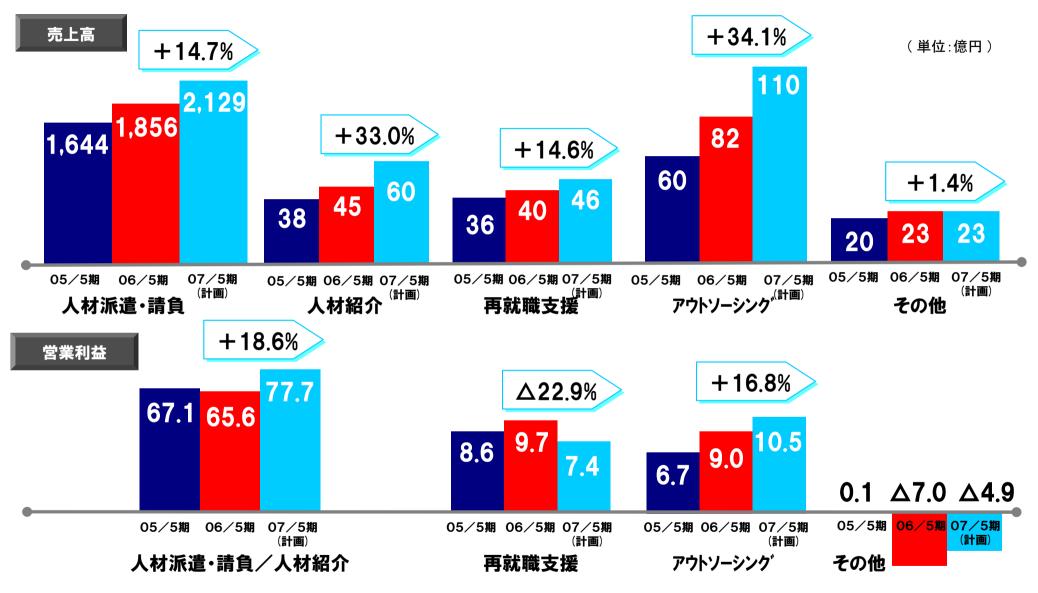


・人材需要は堅調に推移、積極展開による増収増益を目指す



2007年5月期 業績見通し (連結·事業区分別)





*1. 数値はセグメント間内部取引消去前 *2. 人材派遣・請負、人材紹介は同一セグメント ※業績予想は千万円未満切捨てで表示

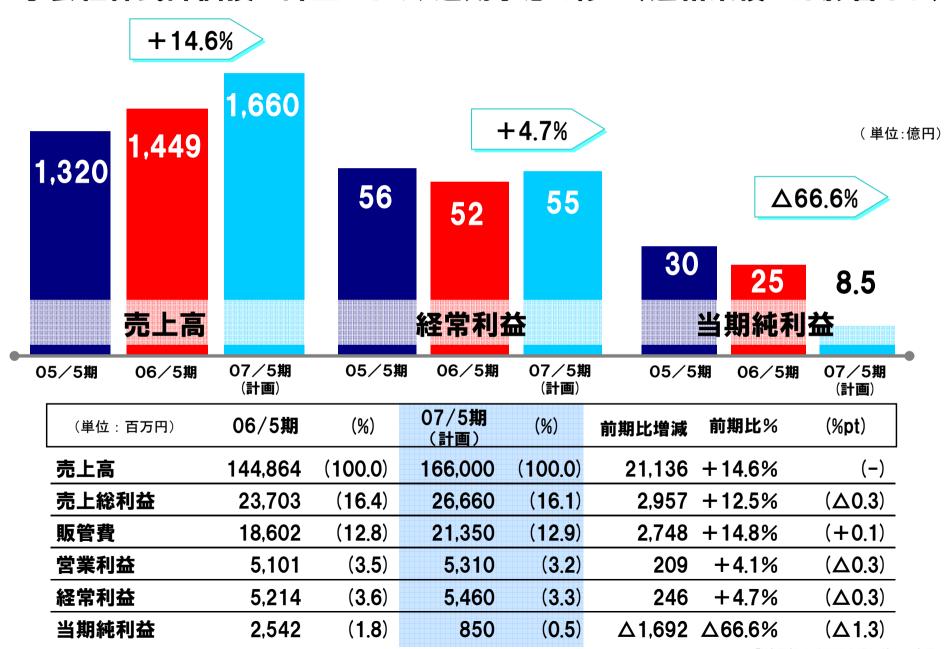
(単位:百万円)

																	\ - I	
	人材派遣•請負		人材紹介		再就職支援		アウトソーシング		その他									
				06/5	07/5	実績比	06/5	07/5	実績比	06/5	07/5	実績比	06/5	07/5	実績比	06/5	07/5	実績比
売		Ŀ	ョ	185,584	212,860	14.7%	4,542	6,040	33.0%	4,008	4,590	14.6%	8,219	11,020	34.1%	2,303	2,330	1.4%
営	業	利	益	6,556	7,770	18.6%				966	740	△22.9%	903	1,050	16.8%	△699	△490	-

2007年5月期 業績見通し(単体)



・子会社株式評価損の計上により、通期予想を修正(連結業績には影響なし)

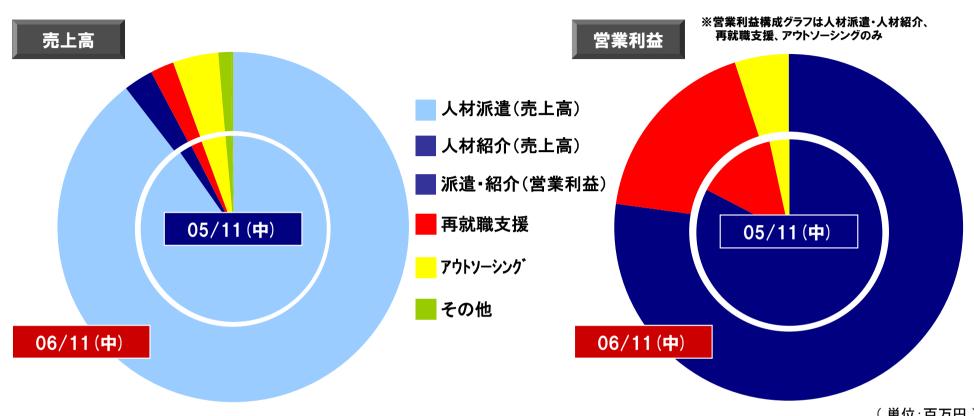




参考資料

2007年5月期 中間連結業績(事業区分別構成比)



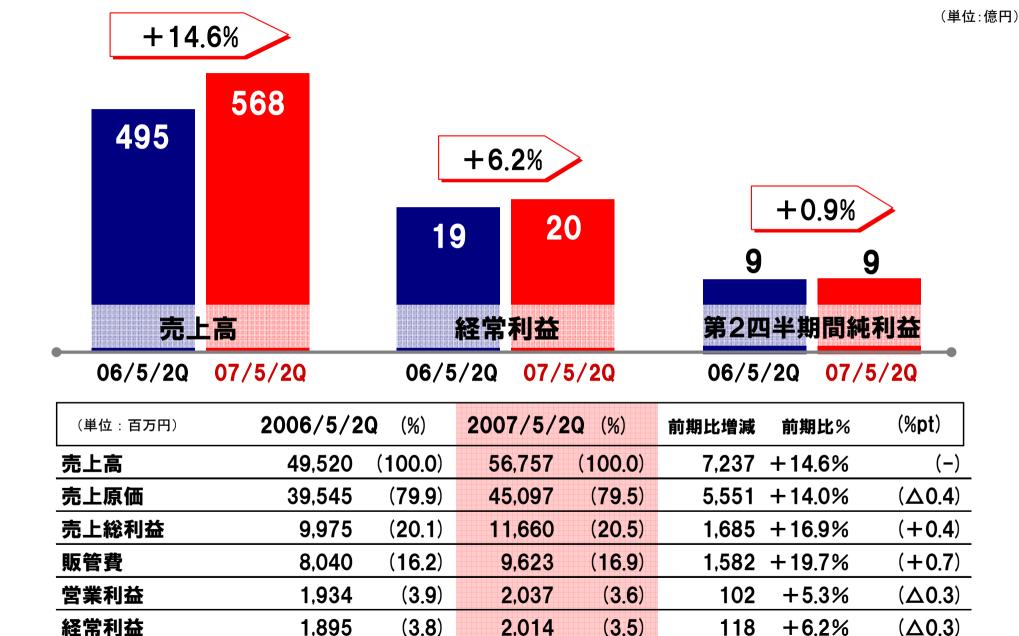


(単位:百万円)

		05/	11(中)		06/11(中)					
	売上高	構成比	営業利益	構成比	売上高	構成比	営業利益	構成比		
人 材 派 遣	89,610	91.2%	2 021	90.7%	101,937	90.1%	3,487	80.8%		
人 材 紹 介	2,062	2.1%	2,831		3,220	2.8%				
再就職支援	1,898	1.9%	486	15.6%	2,589	2.3%	802	18.6%		
アウトソーシンク゛	4,064	4.1%	110	3.5%	4,918	4.3%	221	5.1%		
その他	1,024	1.1%	Δ302	△9.7%	992	0.9%	△196	△4.5%		
消去又は全社	△414	Δ0.4%	Δ4	Δ0.1%	△456	△0.4%	0	0.0%		
숨 計	98,247	100.0%	3,123	100.0%	113,202	100.0%	4,314	100.0%		

2007年5月期 第2Q期間 連結業績 (2006/9-2006/11) → PASONA





(1.7)

947

8

+0.9%

第2四半期間純利益

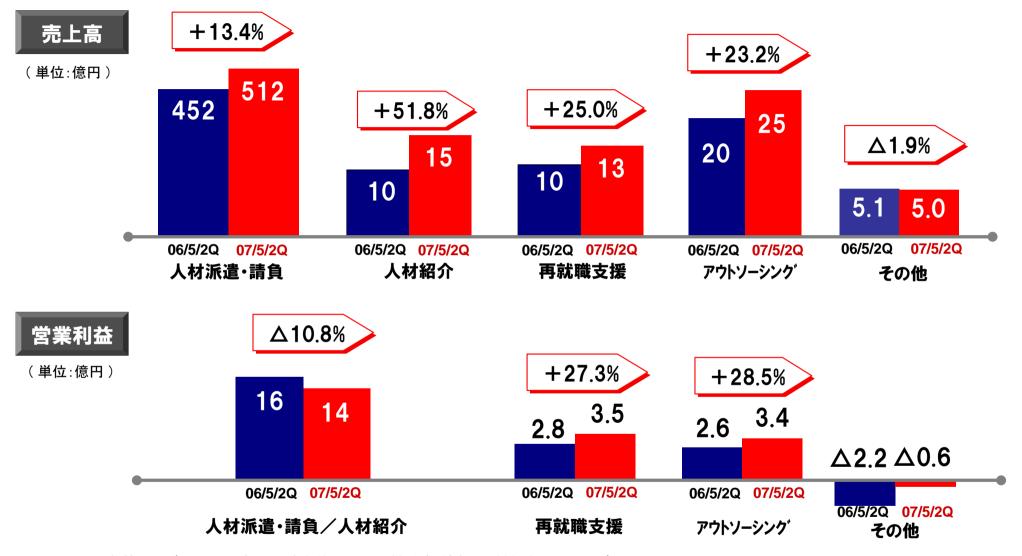
939

(1.9)

 $(\Delta 0.2)$

2007年5月期 第2Q期間 連結業績(事業区分別) ♥ PASONA





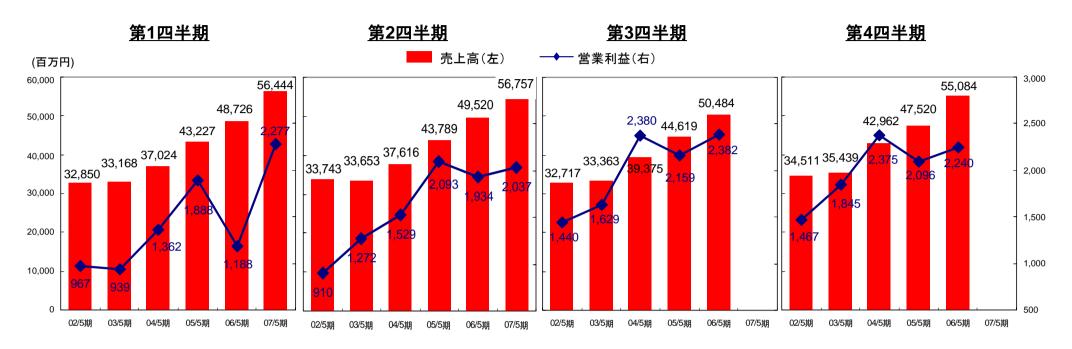
*1. 数値はセグメント間内部取引消去前 *2. 人材派遣・請負、人材紹介は同一セグメント

(単位:百万円)

	人材派遣・請負		人材紹介		再就職支援		アウトソーシング		その他		消去または全社						
	06/2Q	07/2Q	前期比	06/2Q	07/2Q	前期比	06/2Q	07/2Q	前期比	06/2Q	07/2Q	前期比	06/2Q	07/2Q	前期比	06/2Q	07/2Q
売 上 高	45,178	51,213	13.4%	999	1,516	51.8%	1,007	1,260	25.0%	2,030	2,502	23.2%	505	495	△1.9%	△201	△231
営業利益	1,582	1,411	△10.8%		_		275	350	27.3%	264	340	28.5%	△215	△62	1	27	△2
営業利益率	3.4%	2.7%	△0.7pt		_		27.4%	27.8%	0.4pt	13.0%	13.6%	0.6pt	△42.7%	△12.7%	30.0pt	△13.5%	_

四半期業績





業績推移 四半期

(単位:百万円)

売上高	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
02/5期	32,850	33,743	32,717	34,511	133,822
03/5期	33,168	33,653	33,363	35,439	135,625
04/5期	37,024	37,616	39,375	42,962	156,979
05/5期	43,227	43,789	44,619	47,520	179,156
06/5期	48,726	49,520	50,484	55,084	203,815
07/5期	56,444	56,757			

経常利益	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
02/5期	886	851	1,113	1,370	4,222
03/5期	884	1,201	1,638	1,648	5,373
04/5期	1,348	1,359	2,280	2,341	7,329
05/5期	1,906	2,083	2,116	2,183	8,289
06/5期	1,207	1,895	2,381	2,360	7,844
07/5期	2,377	2,014			_

営業利益	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
02/5期	967	910	1,440	1,467	4,786
03/5期	939	1,272	1,629	1,845	5,687
04/5期	1,362	1,529	2,380	2,375	7,648
05/5期	1,888	2,093	2,159	2,096	8,238
06/5期	1,188	1,934	2,382	2,240	7,745
07/5期	2,277	2,037	-	-	-

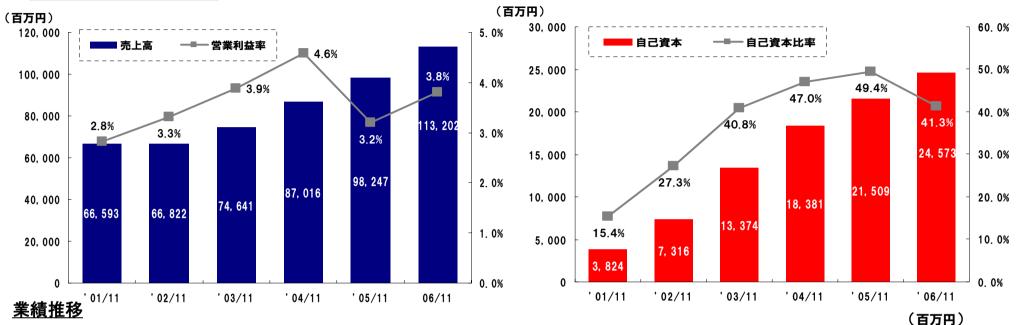
当期純利益	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
02/5期	290	532	476	675	1,974
03/5期	394	537	768	326	2,027
04/5期	642	630	1,110	1,263	3,647
05/5期	955	1,364	979	1,065	4,363
06/5期	543	939	1,113	992	3,588
07/5期	1,125	947		-	_

主要経営指標(中間期)



売上高および営業利益率

純資産および自己資本比率



経営指標	'01/11	'02/11	'03/11	'04/11	'05/11	06/11
売上高	66,593	66,822	74,641	87,016	98,247	113,202
売上総利益率	17.6%	18.9%	20.1%	20.6%	19.8%	20.3%
販売費及び一般管理費	9,823	10,386	12,091	13,905	16,290	18,654
売上高販管費比率	14.8%	15.6%	16.2%	16.0%	16.6%	16.5%
営業利益	1,878	2,211	2,892	3,982	3,123	4,314
営業利益率	2.8%	3.3%	3.9%	4.6%	3.2%	3.8%
経常利益	1,738	2,086	2,707	3,990	3,103	4,392
経常利益率	2.6%	3.1%	3.6%	4.6%	3.2%	3.9%
中間純利益	822	931	1,272	2,319	1,482	2,073
売上高中間純利益率	1.2%	1.4%	1.7%	2.7%	1.5%	1.8%
総資産	24,808	26,796	32,759	39,150	43,526	49,918
純資産 *1	3,824	7,316	13,374	18,381	21,509	24,573
自己資本比率 *2	15.4%	27.3%	40.8%	47.0%	49.4%	41.3%
流動比率	117.0%	122.7%	146.9%	177.2%	182.0%	152.3%
従業員数 (契約社員含まず)	1,393	1,501	1,886	2,000	2,297	2,761

^{*1} 会計基準の変更に伴い、従来の株主資本を純資産とし、2006年11月中間期は少数株主持分3,961百万円を含めた金額で表示しております。

^{*2} 会計基準の変更に伴い純資産の算出基準が変更されておりますが、2006年11月中間期も普通株式に係る純資産額に相当する金額より自己資本比率を算出しております。

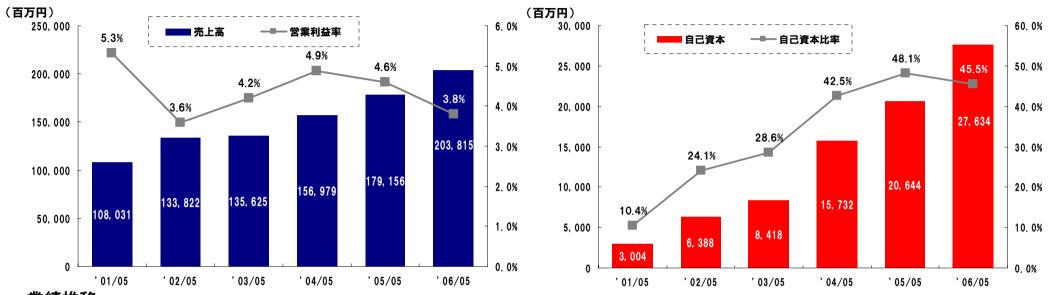
主要経営指標(通期)



(百万円)

売上高および営業利益率

純資産および自己資本比率



<u> </u>

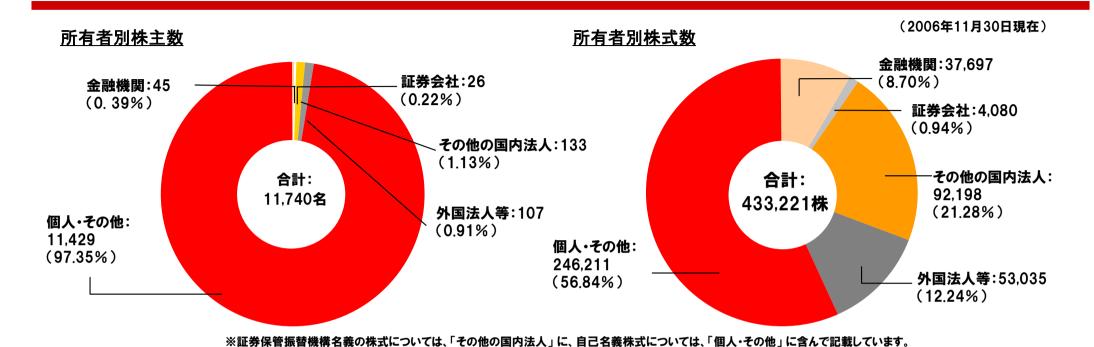
'01/05 '02/05 '03/05 '04/05 '05/05 '06/05 経営指標 売上高 108.031 133.822 135.625 156.979 179.156 203.815 売上総利益率 20.8% 18.2% 19.7% 20.9% 20.8% 20.2% 販売費及び一般管理費 16.695 19.557 21.058 25.104 28.992 33.491 売上高販管費比率 15.5% 146% 15.5% 16.0% 16 2% 16.4% 5.742 7.745 営業利益 4.786 5.687 7.648 8.238 営業利益率 5.3% 3.6% 4.2% 4.9% 4.6% 3.8% 5.373 経常利益 5.464 4.222 7.329 8.289 7.844 経常利益率 3.2% 4.6% 3.8% 5.1% 4.0% 4.7% 当期純利益(損失) △6.849 1,974 2,027 3.647 4,363 3,588 売上高当期純利益率 $\Delta 6.3\%$ 1.5% 1.5% 2.3% 2.4% 1.8% 総資産 28.849 26.526 29.425 37.004 42.884 51.931 6.388 27.634 純資産 *1 3.004 8.418 15.732 20.644 自己資本比率 *2 42.5% 45.5% 10.4% 24.1% 28.6% 48.1% 流動比率 122.3% 170.8% 114.3% 121.6% 160.2% 182.8% 1.979 1.371 1.537 1.687 2.204 2.608 従業員数 (契約社員含まず)

^{*1} 会計基準の変更に伴い、従来の株主資本を純資産とし、2006年5月期は少数株主持分3.988百万円を含めた金額で表示しております。

^{*2} 会計基準の変更に伴い純資産の算出基準が変更されておりますが、2006年5月期も普通株式に係る純資産額に相当する金額より自己資本比率を算出しております。

株式保有状況





大株主

	147,632	34.08%
株式会社日興コーディアルグループ	45,608	10.53%
株式会社ナンブファイナンス	30,000	6.92%
株式会社パソナ(自己株式)	17,500	4.04%
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	11,131	2.57%
大和生命保険株式会社	9,918	2.29%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,435	2.18%
南部 栄三郎	9,000	2.08%
株式会社南部エンタープライズ	5,688	1.31%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,178	1.20%



東京証券取引所市場第一部、大阪証券取引所ヘラクレス 4332

社名	株式会社パソナ(Pasona Inc.)
本社所在地	〒100-0004 東京都千代田区大手町2-1-1 大手町野村ビル IL 03-6734-1100(代)
設立	1989年9月27日 (創立 1976年2月)
資本金	83億29百万円
代表者	南部 靖之
事業内容	人材派遣・請負事業 人材紹介事業 再就職支援事業 アウトソーシング事業 その他事業(教育、研修 他)
従業員数	【連結】従業員数 2,761名 / 契約社員数 1,104名 【単体】従業員数 1,353名 / 契約社員数 440名
グループ会社	連結子会社 41社 , 持分法適用関連会社 9社
ホームページ	http://www.pasona.co.jp/